

ねらった ことには ②

小6／表のわくだけ（加水・じょう発 中心）

なまえ _____

ひづけ _____

食塩水の問題を、表（塩・水・全体・こと）に整理して ときます。
水を加える／じょう発させる と、塩の重さは変わりません。塩を加えると、水の重さは変わりません。
はじめと あとで 変わらない量を 考えてから 表を うめ、こたえを 書きましょう。

① 12%の食塩水250gがある。何gの水を加えると10%になるか。

	塩	水	全体	こと
はじめ				
あと				

変わらない量：

こたえ：

② 9%の食塩水600gがある。何gの水を加えると6%になるか。

	塩	水	全体	こと
はじめ				
あと				

変わらない量：

こたえ：

③ 5%の食塩水480gを熱して、12%にしたい。何gじょう発させるか。

	塩	水	全体	こと
はじめ				
あと				

変わらない量：

こたえ：

④ 3%の食塩水800gを熱して、4%にしたい。何gじょう発させるか。

	塩	水	全体	こと
はじめ				
あと				

変わらない量：

こたえ：

⑤ 10%の食塩水280gに食塩を加えて、16%にしたい。何gの食塩を加えるか。

	塩	水	全体	こと
はじめ				
あと				

変わらない量：

こたえ：



ねらった こさにするには ②【こたえ】

小6／表のわくだけ（加水・じょう発 中心）

なまえ _____

ひづけ _____

食塩水の問題を、表（塩・水・全体・こさ）に整理して ときます。
水を加える／じょう発させると、塩の重さは変わりません。塩を加えると、水の重さは変わりません。
はじめとあとで 変わらない量を 考えてから 表を うめ、こたえを 書きましょう。

① 12%の食塩水250gがある。何gの水を加えると10%になるか。

	塩	水	全体	こさ
はじめ	30	220	250	12
あと	30	270	300	10

変わらない量：
塩（とけている 食塩の重さ）

こたえ：

50g

式：塩＝250×12%＝30g（かわらない） → 全体＝30÷10%＝300g → 水＝300－250＝50g

② 9%の食塩水600gがある。何gの水を加えると6%になるか。

	塩	水	全体	こさ
はじめ	54	546	600	9
あと	54	846	900	6

変わらない量：
塩（とけている 食塩の重さ）

こたえ：

300g

式：塩＝600×9%＝54g（かわらない） → 全体＝54÷6%＝900g → 水＝900－600＝300g

③ 5%の食塩水480gを熱して、12%にしたい。何gじょう発させるか。

	塩	水	全体	こさ
はじめ	24	456	480	5
あと	24	176	200	12

変わらない量：
塩（とけている 食塩の重さ）

こたえ：

280g

式：塩＝480×5%＝24g（かわらない） → 全体＝24÷12%＝200g → じょう発＝480－200＝280g

④ 3%の食塩水800gを熱して、4%にしたい。何gじょう発させるか。

	塩	水	全体	こさ
はじめ	24	776	800	3
あと	24	576	600	4

変わらない量：
塩（とけている 食塩の重さ）

こたえ：

200g

式：塩＝800×3%＝24g（かわらない） → 全体＝24÷4%＝600g → じょう発＝800－600＝200g

⑤ 10%の食塩水280gに食塩を加えて、16%にしたい。何gの食塩を加えるか。

	塩	水	全体	こさ
はじめ	28	252	280	10
あと	48	252	300	16

変わらない量：
水の重さ

こたえ：

20g

式：水＝280×(1－10%)＝252g（かわらない） → 全体＝252÷(1－16%)＝300g → 塩＝300－280＝20g